



1.IMAPSの場合...P4 2.IMAPの場合...P6 3.POPSの場合...P9 4.POPの場合...P12 5.Outlook設定(IMAPS/POPS) ...P15 6.Outlook設定(IMAP/POP) ...P20 7.許可アドレス設定...P23 8.検知アドレス設定...P25



1-1.MRBの設定

①右上の『設定』をクリックし、 画面左の『メール設定』をクリックします。

MRB-100 設定画面 表示/確認 設定 再起動 ログアウト 設定 設定 ネットワーク設定 設定を行います。 <u>WAN</u> 有線LAN ルーティング <u>VPN</u> 左のメニューから設定する項目を選択してください。 ・アクセス ホワイトリスト処理 グループ設定 ブリッジ設定 スアドレス アクセス許可リスト 動作切替 <u>パスワード変更</u>

②メール受信を『利用する』を選択し、 『次へ』をクリックします。

		<u>表示/確認</u>	設定	<u>再起動</u>	<u>ログアウト</u>
 設定 ネットワーク設定 <u>WAN</u> 有強LAN レーティング ソアN リモートアクセス 詳細 セキュリティ設定 URLフィルタリング 取つルタリング 加入型の メール設定 オワイトリスト処理 グルーブ設定 ブリッジ設定 デリッジ設定 メンテナンスアドレス アクセス許可以入上 動作切蓋 バスワード変更 	セキュリティ設定 メール設定 デフォルトグルーブの利用を設定し メール受信(IMAP, IMAPS) ・ 利用する 〇 消去	ます。 利用しない	¢	次~	>

③SSL通信の『利用する』を選択し、『次へ』をクリックします。

	表示/確認 設定 再起動 ログアウト
設定 ネットワーク設定 WAN	セキュリティ設定 メール設定
<u>有線LAN</u> ルー <u>ティング</u> VPN リ <u>モートアクセス</u> 詳細	デフォルトグループの利用を設定します。 表示件名 -SPAM-
セキュリティ設定 <u>URLフィルタリング</u> IPフィルタリング 振る舞い検知 メール設定	許可アドレス 検知アドレス SSL通信
ホワイトリスト処理 グループ設定	 利用する 利用しない 証明書ダウンロード
フリッジ設定 メンテナンスアドレス アクセス許可リスト 動作切替	
<u>バスワード変更</u>	消去 次へ 次へ 反る

※『表示件名』の欄に入力した文字列がスパムメールのタイトル先頭に付与されます。 なお、デフォルトでは「-SPAM-」と表示されます。

④設定を確認し、『確認』をクリックします。

MRB-100 設定画面

		表示/確認	設定	再起動	<u>ログアウト</u>
 設定 ネットワーク設定 <u>WAN</u> 有線LAN ルニティング VPN リモートアクセス 詳細 セキュリティ設定 UELフィルタリング UELフィルタリング 加多定 ノール約定 	セキュリティ設定 メール設定 デフォルトグループ 設定しますか? メール受信(IMAR、IMAPS) 利用する 表示件名				
ホワイトリスト処理 グループ設定 プリッジ設定 メンテナンスアドレス アクセス許可リスト 動作切替 バスワード変更	-SPAM- SSL通信 利用する		¢	確認	>

ブラウザでの設定完了後、Outlookでの設定を行いますので、 5.Outlook設定(IMAPS/POPS)を御確認ください。

2.IMAPの場合 (メールを暗号化しない場合)

2-1.MRBの設定

①右上の『設定』をクリックし、画面左の『メール設定』をクリックします。

MRB-100 設定画面



②メール受信を『利用する』を選択し、 『次へ』をクリックします。

		<u>表示/確認</u>	設定	<u>再起動</u>	<u> ログアウト</u>
設定 ネットワーク設定 <u>WAN</u> 有線LAN ルーティング WPN リエートアクセス 詳細 セキュリティ設定 URLフィルタリング 超る想い接知 メール設定 ポワイトリスト処理 グループ設定 プリッジ設定 メクイトリスト処理 グループ設定 プリッジ設定 メクチンスアドレス アクセス許可リスト 動作切置 バスワード変更	セキュリティ設定 メール設定 デフォルトグループの利用を設 メール受信(IMAR, IMAPS) ・ ・ 利用する (消去	定します。 〇 利用しない	C	XA -	>

③SSL通信の『利用しない』を選択し、『次へ』をクリックします。

MRB-100 設定画面

	表示/確認 設定 再起動 ログアウト
設定 ネットワーク設定 <u>型AN</u> 有線LAN ルーティング VPN リモートアクセス 詳細	セキュリティ設定 メール設定 デフォルトグループの利用を設定します。 表示件名
セキュリティ酸定 URLフィルタリング IPフィルタリング 振る舞い検知 メール設定 オワイトリスト処理 グループ設定 ブリッジ設定 アリッジ設定 アリッジ設定 アリッジ設定	許可アドレス 検知アドレス SSL通信 ③ 利用する 利用しない 証明書ダウンロード
<u>シュレムロージスト</u> <u>動作切替</u> <u>パスワード変更</u>	消去 戻る

※『表示件名』の欄に入力した文字列がスパムメールのタイトル先頭に付与されます。 なお、デフォルトでは「-SPAM-」と表示されます。

④設定を確認し、『確認』をクリックします。

		表示/確認	設定	<u>再起動</u>	<u>ログアウト</u>
設定	セキュリティ設定				
ネットワーク設定 WAN	メール設定				
<u>有線LAN</u> ルーティング	デフォルトグループ				
<u>VPN</u> <u>リモートアクセス</u>	設定しますか?				
	メール受信(IMAP、IMAPS)				
セキュリティ設定 <u>URLフィルタリング</u> <u>IPフィルタリング</u> 振る無いた後の	利用する				
メール設定	表示件名				
<u>ホワイトリスト処理</u>	-SPAM-				
シルーン設定 ブリッジ設定	SSL通信				
メンテナンスパトレス アクセス許可リスト	利用する				
動作切替					
<u>パスワード変更</u>					
	I			確認	>
				戻る	

MRB-100 設定画面

ブラウザでの設定完了後、Outlookでの設定を行いますので、 6.Outlook設定(IMAP/POP)を御確認ください。



3-1.MRBの設定

①右上の『設定』をクリックし、画面左の『メール設定』をクリックします。

MRB-100 設定画面



②メール受信を『利用する』を選択し、 『次へ』をクリックします。

		<u>表示/確認</u>	設定	再起動	<u> ログアウト</u>
 設定 ネットワーク設定 <u>WAN</u> 有線LAN ルーディング ソアN リモートアクセス 詳細 セキュリティ設定 <u>URL20L/SPLング</u> ほる想し、地知 メール設定 オワイトリスト処理 グループ設定 プリッパ設定 メライトリスト ガリッパ設定 メラインフますのリスト 動作切替 バスワード変更 	セキュリティ設定 メール設定 デフォルトグルーブの利用を設定 メール受信(IMAR, IMAPS) ・ 利用する 〇 消去	こします。) 利用しない	(次 へ	>

③SSL通信の『利用する』を選択し、『次へ』をクリックします。

MRB-100 設定画面

	表示/確認 設定 再起動 ログアウト
設定	セキュリティ設定
ネットワーク設定 WAN 有約1 AN	メール設定
Haselan ルーティング VPN	デフォルトグループの利用を設定します。
<u>リモートアクセス</u> 詳細	表示件名
セキュリティ設定 <u>URLフィルタリング</u> IPフィルタリング	許可アドレス検知アドレス
<u>振る舞い検知</u> メール設定	SSL通信
<u>ホワイトリスト処理</u>	利用する利用しない
ジルーン設定 ブリッジ設定	証明書ダウンロード
メンテナンスアトレスアクセス許可リスト	
<u>動作切替</u> バ <u>スワード変更</u>	消去
	戻る

※『表示件名』の欄に入力した文字列がスパムメールのタイトル先頭に付与されます。 なお、デフォルトでは「-SPAM-」と表示されます。

④設定を確認し、『確認』をクリックします。

MRB-100	設定画面
----------------	------

		表示/確認	設定	再起動	ログアウト
設定 ネットワーク設定 <u>WAN</u> 有線LAN ルーティング VPN リモートアクセス 詳細 セキュリティ設定 <u>URLフィルタリング</u> <u>URLフィルタリング</u> 振る欄、パ検知	セキュリティ設定 メール設定 デフォルトグループ 設定しますか? メール受信(IMAP、IMAPS) 利用する				
<u>メール設定</u> ホワイトリスト処理 グループ設定 ブリッジ設定 メノテナシスアドレス アクセス許可リスト 動作切替 バスワード変更	表示件名 -SPAM- SSL通信 利用する			確認)
				戻る	-

ブラウザでの設定完了後、Outlookでの設定を行いますので、 5.Outlook設定(IMAPS/POPS)を御確認ください。





①右上の『設定』をクリックし、画面左の『メール設定』をクリックします。



②メール受信を『利用する』を選択し、 『次へ』をクリックします。

		表示/確認	設定	再起動	<u>ログアウト</u>
 設定 ネットワーク設定 <u>WAN</u> 有違LAN ルーティング リアト リモートアクセス 詳細 セキュリティ設定 <u>URL2ィルタリング</u> <u>IES舞い時知</u> メール設定 ホワコトリスト処理 グルーブ設定 プリッジ設定 メライトリスト処理 プリッジ設定 メクトーブ設定 プリッジ設定 メクテナンスアドレス アクセス許可リスト 助作切査 バスワード変更 	セキュリティ設定 メール設定 デフォルトグルーブの利用を語 メール受信(IMAP, IMAPS) でいまう 消去	定します。 〇 利用しない	¢	Xev .	>

③SSL通信の『利用しない』を選択し、『次へ』をクリックします。

MRB-100 設定画面

	表示/確認 設定 再起動 ログアウト
設定 ネットワーク設定 <u>WAN</u> 有違LAN <u>ルーティング</u>	セキュリティ設定 メール設定 デフォルトグループの利用を設定します。
<u>VAA</u> リ <u>モートアクセス</u> 詳細 セキュリティ設定 <u>URLフィルタリング</u> ビフィルタリング 振る舞い狭短 メール設定	表示件名 -SPAM- 許可アドレス 検知アドレス SSL通信
ホワイトリスト処理 グループ設定 ブリップ設定 メンテナンスアドレス アクセス許可リスト	 利用する 利用しない 証明書ダウンロード
<u>動作切替</u> パスワード変更	消去 次へ 次へ 戻る

※『表示件名』の欄に入力した文字列がスパムメールのタイトル先頭に付与されます。 なお、デフォルトでは「-SPAM-」と表示されます。

④設定を確認し、『確認』をクリックします。

		表示/確認	設定	<u>再起動</u>	ログアウト
設定 ネットワーク設定 <u>WAN</u> 有線LAN ルーティング VPN リモートアクセス 詳細 セキュリティ設定 <u>URLフィルタリング</u>	セキュリティ設定 メール設定 デフォルトグループ 設定しますか? メール受信(IMAP、IMAPS) 利用する				
<u>IP27ルタリンク</u> 振る舞い検知 メニル設定 ホワイトリスト処理 グループ設定	表示件名 SPAM-				
ブリッジ設定 メンテナンスアドレス アクセス許可リスト 動作切替	SSL通信 利用する				
<u>パスワード変更</u> 				確認	>

MRB-100 設定画面

ブラウザでの設定完了後、Outlookでの設定を行いますので、 6.Outlook設定(IMAP/POP)を御確認ください。

5.Outlook設定(IMAPS/POPS)

①画面右上の『ファイル』を選択します。



②『情報』タブより、『アカウントの設定』をクリックします。

情報	アカウント情報
開く/エクスポート	n-shibata@technol.jp
名前を付けて保存	 IMAP/SMTP アカウントの追加
添付ファイルの保存	アカウントの設定
印刷	アカウント 設定 *
Office	

③設定するメールアドレスを選択し、『変更』をクリックします。



④右下の『詳細設定』をクリックします。

ューザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	n-shibata	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	n-shibata@technol.jp	U#9.
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	IMAP v	
受信メール サーバー(I):	imap.technol.jp	
送信メール サーバー (SMTP)(O):	smtp.technol.jp	
メール サーバーへのログオン情報		
アカウント名(U):	n-shibata@technol.jp	4 A 101 + M/ / / / + + + +
ペスワード(P):	******	1/21/2018(X-1): 9/1
✓ パス!	フードを保存する(R)	a a a a a a
I メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを	護されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q)	

⑤受信サーバー(IMAP)のポート番号を"143"、使用する暗号化接続の種類を『TLS』とし、 『OK』をクリックします。

全般	送信サーバー 詳細設定	
サーバ・	-のポート番号	
受信	部ーバー (IMAP)((: 143) 標準設定(D)	
1	使用する暗号化接続の種類(E): なし	V
送信	サーバー (SMTP)(O): 587	
1	使用する暗号化接続の種類(C): なし	~
サーバ・	-のタイムアウト(T)	
短い	↓ ∞ 長い 1分	
フォルダ	Ĵ	
ルー	トフォルダーのパス(F):	
送信消	育みアイテム	
□ ₫	送信済みアイテムのコピーを保存しない(D)	
削除消	着みアイテム	
□7	Pイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K)	
1	削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去され きに完全に削除されます。	れたと
17	ヤンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)	

⑥暗号化の設定が終わったので、『次へ』をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	n-shibata	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧
電子メール アドレス(E):	n-shibata@technol.jp	U#9.
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	IMAP 🗸	
受信メール サーバー(I):	imap.technol.jp	【次へ】をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)
送信メール サーバー (SMTP)(O):	smtp.technol.jp	
メール サーバーへのログオン情報		
アカウント名(U):	n-shibata@technol.jp	
パスワード(P):	*****	オフラインにしておくメール: すべて
☑ //ス	フードを保存する(R)	
メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ポックスを	護されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q)	詳細設定(M)

⑦以下のような警告が出ましたら、『証明書の表示』をクリックします。



⑧ウインドウ下部の『証明書のインストール』をクリックします。

_p a'	証明書
全般詳細	証明のパス
	目書の情報
情報不足の	この証明書を検証できません。
8	
発行外	imap.red.shared-server.net
発行者	i: MRCA
有効則	朋 2016/11/21 から 2017/11/21
	1証明書のインストール(I))発行者のステートメント(S)
ļ	ОК

⑨右下の『次へ』をクリックします。

証明書のインボートウィザードの	開始
このウィザードでは、証明書、証明書信頼リス します。	ト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピー
証明機関によって発行された証明書は、ユー! 護されたネットワーク接続を提供するための情報 テム上の領域です。	ザー ID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保 報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシス
保存場所	
● 現在のユーザー(C)	
○ □-カル コンピューター(L)	
続行するには、「次へ]をクリックしてください。	

⑩『次へ』をクリックします。

[明書ストア			
証明書ストアは、証明書	が保管されるシステム上の)領域です。	
Windows に証明書ス	アを自動的に選択させる	か、証明書の場所を推	定することができます。
 ● 証明書の種類に ○ 証明書をすべてが 	あついし、日動的に証明者 のストアに配置する(P)	EXTY COEIC 9 O(U)	
証明書ストア:			
			参照(R)

① 『完了』をクリックします。

証明書の	(ンボート ウィザードの完了		
[完了]をかりゅ	ケすると、証明書がインボートされます。		
次の設定が指	をされました:	**	
内容	証明書	·0 7	

①「正しくインポートされました。」の表示が出ましたら、
 『OK』をクリックします。



13証明書のインストールが終わったので、『OK』をクリックします。

詳細 証明のパス 近明書の情報 近明書の情報 情報不足のため、この証明書を検証できません。	
19月 証明書の情報 情報不足のため、この証明書を検証できません。	
ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	
発行先: imap.red.shared-server.net	
発行者: MRCA	
有効期間 2016/11/21 から 2017/11/21	
証明書のインストール(I) 発行者の	ステートメント(S)
	The second

④『はい』をクリックします。

インターネットセキュリティ警告
接続しているサーバーは、確認できないセキュリティ証明書を 使用しています。
対象のプリンシパル名が間違っています。
証明書の表示(V)
このサーバーの使用を続けますか?
(はい(Y) いいえ(N)

⑤メールサーバーへの通信テストが完了しましたら、『閉じる』を押して作業完了です。

'カウント設定		
すべてのテストが完了しました。 [閉じる] をクリックして続行してください。		
	閉じる(C)	
状況		
完了 完了		
	'カウント設定 行してください。	

6.Outlook設定(IMAP/POP)

①画面右上の『ファイル』を選択します。



②『情報』タブより、『アカウントの設定』をクリックします。

情報	アカウント情報
開く/エクスポート	n-shibata@technol.jp IMAP/SMTP
名前を付けて保存	+ アカウントの追加
印刷	アカウントの設定 このアカウントの設定を変更、または追加の接続を設定します。
0/*	設定・

③設定するメールアドレスを選択し、『変更』をクリックします。



④右下の『詳細設定』をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	n-shibata	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	n-shibata@technol.jp	049.
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
アカウントの種類(A):	IMAP 🗸	
受信メール サーバー(I):	imap.technol.jp	【パペ】をクリックしたらアカリント設定を目割的にテスト9る (S)
送信メール サーバー (SMTP)(O):	smtp.technol.jp	
メール サーバーへのログオン情報		
アカウント名(U):	n-shibata@technol.jp	
パスワード(P):	******	7/71/20/CB(X=/); 9/(
✓ パス	フードを保存する(R)	
メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ボックスを	護されたパスワード認証 (SPA) に対応 オンにしてください(Q)	し 詳細設定(M)

⑤受信サーバー(IMAP)のポート番号を"143"、使用する暗号化接続の種類を『なし』とし、 『OK』をクリックします。

全般 送信サーバー 詳細設定 サーバーのボート番号 受信サーバー (IMAP)(は: 143) 標準設定(D) 使用する暗号化接続の種類(E): なし 送信サーバー (SMTP)(O): 587 使用する暗号化接続の種類(C): なし サーバーのタイムアウト(T) 短い サーバーのタイムアウト(T) 夏い 1 分 フォルダー ルートフォルダーのパス(F): 送信済みアイテム 〕送信済みアイテム 〕送信済みアイテム 〕アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除済みをレマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと さに完全に削除されます。 「オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)		インターネット電子メール設定
サーバーのボート番号 受信サーバー (IMAP)(% 143) 標準設定(D) 使用する暗号化接続の種類(E): 「なし 送信サーバー (SMTP)(O): 587 使用する暗号化接続の種類(C): なし ♥ サーバーのタイムアウト(T) 短い 長い 1分 フォルダー ルート フォルダーのパス(F): 送信済みアイテム 〕送信済みアイテム 〕送信済みアイテム 〕アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除済みアイテム 〕アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと きに完全に削除されます。 ♥ オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)	全般	送信サーバー 詳細設定
受信サーバー (IMAP)(は、「1957) 標準設定(D) 使用する暗号化接続の種類(E): なし 送信サーバー (SMTP)(O): 587 使用する暗号化接続の種類(C): なし マ サーバーのタイムアウト(T) 短い 〜 長い 1分 フォルダー ルートフォルターのパス(F): 送信済みアイテム 〕送信済みアイテム □ ど信済みアイテムのコピーを保存しない(D) 削除済みアイテム □ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K)	サーバー	のポート番号
使用する暗号化接続の種類(E): なし 送信サーバー (SMTP)(0): 587 使用する暗号化接続の種類(C): なし マ サーバーのタイムアウト(T) 短い 〜 長い 1分 フォルダー ルートフォルダーのパス(F): 送信済みアイテム □ 送信済みアイテム □ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には珍動しない(K) 削除済象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと きに完全に削除されます。 マインウトにフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)	受信	ナーバー (IMAP)()、 143 標準設定(D)
送信サーバー (SMTP)(0): 587 使用する暗号化接続の種類(C): なし ▼ サーバーのタイムアウト(T) 短い ● 長い 1分 フォルダー ルート フォルダーのパス(F): 送信済みアイテム □送信済みアイテム □ジ信済みアイテム □アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークするが、す動的には移動しない(K) 削除対象としてマークするが、す動的には移動しない(K) 削除対象としてマークするが、す動のには移動しない(K) 削除対象としてマークするが、すり、ポックス内のアイテムが消去されたと きに完全に削除されます。	使	見用する暗号化接続の種類(E): なし
使用する暗号化接続の種類(C): なし マ サーバーのタイムアウト(T) 短い 長い 1分 フォルダー ルートフォルダーのパス(F): 送信済みアイテム 送信済みアイテム 回送信済みアイテム 回アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールポックス内のアイテムが消去されたと きに完全に削除されます。 マイナンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)	送信!	±−/(− (SMTP)(0): 587
サーバーのタイムアウト(T) 短い 長い 1分 フォルダー レート フォルダーのパス(F): 送信済みアイテム ご送信済みアイテム ご送信済みアイテムのコピーを保存しない(D) 削除済みアイテム アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと きに完全に削除されます。 マインライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)	使	使用する暗号化接続の種類(C): なし ✓
短い	サーバー	のタイムアウト(T)
フォルダー ルート フォルダーのパス(F): 送信済みアイテム □送信済みアイテムのコピーを保存しない(D) 削除済みアイテム □アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと きに完全に削除されます。 ■オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)	短い	
ルートフォルダーのパス(F): 送信済みアイテム □ 送信済みアイテムのコピーを保存しない(D) 削除済みアイテム □ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと きに完全に削除されます。 ■ オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)	フォルダー	
送信済みアイテム	ルート	フォルターのパス(F):
 □ 送信済みアイテムのコピーを保存しない(D) 削除済みアイテム □ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたときに完全に削除されます。 ☑ オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P) 	送信済る	ትፖናታይ
削除済みアイテム □ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと きに完全に削除されます。 □ オンライン中にフォルダーを切り替えた6アイテムを消去する(P)	□送	信済みアイテムのコピーを保存しない(D)
 □ アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K) 削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたときに完全に削除されます。 ☑ オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P) 	削除済る	ንፖለታይ
削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたときに完全に削除されます。 ▼ オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)	<u>حر</u>	イテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない(K)
	削き	」除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが消去されたと に完全に削除されます。
	✓ 1:	ンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する(P)
OK キャンヤル		0K キャンナフル

⑥『次へ』をクリックします。

	アカウント	~の変更
POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サー	バーの設定を入力してください。	×
ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	n-shibata	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(E):	n-shibata@technol.jp	U\$9.
サーバー情報		アカウント設定のテスト(T)
	IMAP	☑ [次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする
受信メール ワーハー(1):	imap.technol.jp	(S)
送信メール サーバー (SMTP)(O):	smtp.technol.jp	
メール サーバーへのログオン情報		
アカウント名(U):	n-shibata@technol.jp	
パスワード(P):	******	7/71/XED (B(X=)): 9/(C
✓ //ス	フードを保存する(R)	
メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ポックスを	嫌されたパスワード認証 (SPA) に対応し オンにしてください(Q)	詳細設定(M)
		< 戻(B) 次へ(N) > キャンセル

⑦メールサーバーへの通信テストが完了しましたら、 『閉じる』を押して作業完了です。

<u>ም</u> አዮ ፖ	カウント設定		
すべてのテストが完了しました。 [閉じる] をクリックして続け	行してください。	中止(S) 閉じる(C)	2
9スク タスク ✓ 受信メール サーバー (IMAP) へのログオン ✓ テスト電子メール メッセージの送信	状況 完了 完了		

5.許可アドレス設定

①右上の『設定』をクリックし、画面左の『メール設定』をクリックします。

MRB-100 設定画面

設定 設定 ※かりつり設定 総定を行います。 並温ム 施定を行います。 地イング たのノニューから設定する項目を選択してびたさい。 ビニーンPセス 活動 ビニーンPセス 活動 ビスルタング ビスルタング ビスルタング ビスルタング ビスルタング ビスルタング ビスルタング ビスルタング ビスルシンス 処理 ビスルシング ・レス・アンセス ビストラン ・レス・デンセンタ ビストランシン ・レス・デンシン ビストランシン ・レス・シン ビストランシン ・レス・シン ・レス・シンシン ・レス・シン ・レス・シンシン ・レス・シン ・レス・シンシン ・レス・シン ・レス・シン ・レス・シン ・レス・シン ・レス・シン ・レス・シン ・レス・シン ・レス・シン ・レス・シン ・レス・シン ・レス・シン ・レス・シン			表示/確認	設定	再起動	ログアウト
	決定 ネットワーク設定 <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u>NAN</u> <u></u>	設定 総定を行います。 左のメニューから設定する	頁目を選択してください。			

②『次へ』をクリックします。

MRB-100 設定画面 _{表示/磁認} 設定 再起物 ログアウト

設定 セキュリティ設定 ※ハワーク設定 WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN WAN	
---	--

③『許可アドレス』をクリックします。

MRB-100 設定画面				
	表示/確認 設定 再起動 ログアウト			
 設定 ネットワーク設定 <u>WAN</u> <u>HELAN</u> ルテラ・レク ビラ・レクク ビラ・トアクセス 注紙部 セキュリティ設定 ビオュリティ設定 ビオュリティ設定 ビオンリークジング アコール設定 ボコートリスト処理 グループ設定 グリループ設定 アクセンスアドレス アクセンスドレスストレス 	セキュリティ設定 メール設定 デフォル・グルーブの利用を設定します。 表示件名 許可アドレス 検知アドレス SSL通信 ・ ・ 証明書ダウンロード			
<u>動作切替</u> <u>パスワード変更</u>	消去			
	戻る			

④『追加』をクリックします。

ネットワーウ酸定 MAR

⑤文字入力欄にスパム判定されたくないメールアドレスを追加し、 『追加』をクリックします。

		表示/確認	設定	<u>再起動</u>	<u>ログアウト</u>
を ネットワーク設定 WAN 有線LAN ルーティング VEN リモートアクセス 詳細	セキュリティ設定 メール設定 検知アドレス デフォルトグループ 正規表現を利用する事ができます。				
セキュリティ設定 URLフィルタリング PTフィルタリング 描る舞い検知 メール設定 ホワイトリスト処理 グループ設定	メールアドレス 消去 戻る			追加	
ブリッジ設定 <u>メンテナンスアドレス</u> アクセス許可リスト 動作切替 バスワード変更					

⑥メールアドレスを確認し『追加』をクリックして、完了です。

		表示/確認	<u>設定</u>	<u>再起動</u>	<u>ログアウト</u>
設定 ネットワーク設定 WAN 有様しAN ルーティング VFN リモートアクセス 詳細 セキュリティ設定 セキュリティ設定 レスロレタリング 振る要用、体知 メール設定 ホワイトリスト処理 グループ設定 プリッジ設定 メンテナンスアトレス アクセス許可リスト 動作切置 バスワード変更	セキュリティ設定 メール設定 許可アドレス デフォルトグループ メールアドレス追加 設定しますか? メールアドレス example@examp	le		〕追加	



①右上の『設定』をクリックし、 画面左の『メール設定』をクリックします。

MRB-100 設定画面

②『次へ』をクリックします。

MRB-100 設定画面



③『検知アドレス』をクリックします。

	<u>表示/確認 設定 再起動 ログアウト</u>
 設定 ネットワーク設定 XAN 有値LAN ルーティング XPX リモートアクセス 詳細 セキュリティ設定 URLフィルタリング IE 24(クタリング) IE 24(クタリング) IE 24(クタリング) IE 24(クタリング) 	セキュ リティ設定 メール設定 デフォルトグルーブの利用を設定します。 表示件名 <u>SPAM-</u> 許可アドレス 検知アドレス SST 通信
シール設定 ホワイトリスト処理 グループ設定 プリッジ設定 メンテナンスアドレス アクセス許可リスト	● 利用する ○ 利用しない 証明書ダウンロード
<u>動作切替</u> バ <u>スワード変更</u>	消去 次へ 反る

④『追加』をクリックします。

<u>表示/確認</u> 設定 <u>再起動</u> 	<u>コグアウト</u>
設定 セキュリティ設定 ネットワーク設定 メール設定 検知アドレス 資源への デフォルトヴルーブ レディグ デフォルトヴルーブ リモートアウセス 警照 ファイルが選択されていません。 詳細 アップロード(違加) セキュリティ設定 ダウンロード リペラマルクリング ダウンロード 夏る畑・桃知 メールアドレス ガレーブ設定 アップロード(追加) ウレーブ設定 アールアドレス ガレーブ設定 メールアドレス ガレーブ設定 メールアドレス ガレーブ設定 メールアドレス ガレーブ設定 メールアドレス	<u> 夏正 前時</u> 夏正 前除

⑤文字入力欄にスパム判定してほしいメールアドレスを追加し、 『追加』をクリックします。

		<u>表示/ 雊認</u>	設定	<u>冉起勤</u>	<u> <u> <u> </u> <u> </u></u></u>
設定 ネットワーク設定 <u>WAN</u> 有線LAN ルーティング VPN リエートアクセス 詳細	セキュリティ設定 メール設定 検知アドレス デフォルトグループ 正規表現を利用する事ができます。				
セキュリティ設定 <u>リペフィルタリング</u> ドアマルルタリング 振る弾い検知 メール設定 ホワイドリスト処理 グループ設定 パリッジ設定 メンテナンスアドレス アクセス許可リスト 動作切替 バスワード変更	メールアドレス a©a 消去 戻る			<u>;追力0</u>	

⑥メールアドレスを確認し『追加』をクリックして、完了です。

		表示/確認	<u>設定</u>	<u>再起動</u>	<u>ログアウト</u>
 設定 ネットワーク設定 WAN 有強LAN ルーティング VPN リモートアクセス 詳細 セキュリティ設定 URLフィルタリング アフィルタリング アフィルタリング 加る費い検知 メール設定 ホワイトリスト処理 グループ設定 ブリッジ設定 メニテンスアドレス アクセス許可以上 動作切蓋 バスワード変更 	セキュリティ設定 メール設定 検知アドレス デフォルトグループ メールアドレス途知 設定しますか? メールアドレス s@s)追加 (戻る)	